

立命館大学大学院  
2024年度実施 入学試験

博士課程前期課程

テクノロジー・マネジメント研究科  
テクノロジー・マネジメント専攻

入試方式	実施月	小論文	
		ページ	備考
一般入学試験	7月(2024年9月入学)	P.1~	
	7月	P.1~	
	11月	P.4~	
	1月	P.7~	
	2月	P.10~	
	2月(2025年9月入学)	P.10~	
社会人入学試験	7月		
	11月		
	1月		
	2月		
外国人留学生入学試験	7月(2024年9月入学)	P.1~	
	7月	P.1~	
	11月	P.4~	
学内進学入学試験	7月		
	11月		
	1月		
	2月		
APU特別受入入学試験	7月		
	11月		
	1月		
	2月		
飛び級入学試験	7月	×	
	11月	P.4~	
	1月	×	
	2月	×	
情報理工学研究科とのジョイント・ディグリー制度による2年次転入学試験	1月		
理工学研究科からの2年次転入学試験	1月		
生命科学研究科からの2年次転入学試験	1月		

【表紙の見方】

×・・・入学試験の実施がなかった等の理由で入学試験問題の作成がなかったもの、または、問題を公開しないもの  
斜線・・・学科試験(筆記試験)を実施しないもの

立命館大学大学院  
2024年度実施 入学試験  
博士課程後期課程

テクノロジー・マネジメント研究科

テクノロジー・マネジメント専攻

後期課程では、筆記試験を実施していません。

2024 年度実施

(2024 年 9 月入学、2025 年 4 月入学)

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科

## 入学試験問題

# 小論文

試 験 時 間
10 時 30 分 ~ 12 時

2024 年 7 月 7 日

### [注意事項]

- ① 指示があるまで問題を見ないこと
- ② 解答は全て答案用紙に記入すること。下書き用紙や問題冊子に記入した解答は採点の対象とならないので、注意すること
- ③ 試験終了後は答案用紙、下書き用紙、問題冊子を全て提出すること
- ④ 解答のはじめに、問題番号を必ず記載すること(例:  — 1.など)

**1** <テーマ別論述問題（5問×10点）>

1. 「魔の川」とは何か。
2. 「インベーターのジレンマ」とは何か。
3. 「オープンポリシー(自社規格の技術の使用を広く公開する)」の目的を述べよ。
4. 「EMS (Electric Manufacturing Service)」とは何か。
5. 「バリューチェーン」とは何か。

《次ページへ続く》

**2** <自由論述問題（2問×25点）>

広義のデジタルトランスフォーメーション（以後、DX と表記）には、「攻めの DX」と「守りの DX」の 2 側面があるといわれている。ここでの「攻めの DX」とは、デジタル技術を用いて新たな価値創造を目指すことを目的としている。また「守りの DX」とは、デジタル技術を用いて既存の製品やサービスの生産プロセス等を効率化することを目的としている。

（1） DX の具体的な例をひとつ取り上げて、それを「攻めの DX」「守りの DX」の視点から分析せよ。

（2） あなたが所属している（または、所属していた）組織（学校、アルバイト先、部活やサークル、企業等）をひとつ取り上げて、その組織における新たな DX をひとつ提案せよ。

≪以 上≫

2024 年度実施

(2025 年 4 月入学)

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科

## 入学試験問題

# 小論文

試 験 時 間
10 時 30 分 ~ 12 時

2024 年 11 月 17 日

### [注意事項]

- ① 指示があるまで問題を見ないこと
- ② 解答は全て答案用紙に記入すること。下書き用紙や問題冊子に記入した解答は採点の対象とならないので、注意すること
- ③ 試験終了後は答案用紙、下書き用紙、問題冊子を全て提出すること
- ④ 解答のはじめに、問題番号を必ず記載すること(例:  — 1.など)

1 <テーマ別論述問題（5問×10点）>

1. 産業発展とイノベーションの発生頻度に関するアバナシーとアッターバックのモデル（A-Uモデル）において、移行期初期に登場するとされるドミナント・デザインについて説明せよ。
2. 企業の「コア技術」とは何か。
3. 「BTO方式(受注生産方式)」の特徴、狙いを説明せよ。
4. 市場導入のフェーズで行う「テスト・マーケティング」とは何か。
5. 「アライアンス」とは何か。

《次ページへ続く》

**2** <自由論述問題（50点）>

オープンイノベーションに関して、以下の点について述べよ。オープンイノベーションの定義は「組織内部のイノベーションを促進するために、意図的かつ積極的に内部と外部の技術やアイデアなどの資源の流出入を活用し、その結果組織内で創出したイノベーションを組織外に展開する市場機会を増やすこと」である。

- (1) 中小企業の技術開発に与える影響について
- (2) 中小企業がオープンイノベーションを導入する場合に、技術経営（management of technology; MOT）の役割と意義について

≪以 上≫

2024 年度実施

(2025 年 4 月入学)

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科

## 入学試験問題

# 小論文

試 験 時 間
10 時 30 分 ~ 12 時

2025 年 1 月 26 日

### [注意事項]

- ① 指示があるまで問題を見ないこと
- ② 解答は全て答案用紙に記入すること。下書き用紙や問題冊子に記入した解答は採点の対象とならないので、注意すること
- ③ 試験終了後は答案用紙、下書き用紙、問題冊子を全て提出すること
- ④ 解答のはじめに、問題番号を必ず記載すること(例:  — 1.など)

1 <テーマ別論述問題（5問×10点）>

1. イノベーションに関する3段階（フェーズ）を述べよ。
2. 「イノベーション・プロセス」における3つの関門を俗に何と表現するか。
3. 企業が抱える新技術の「カニバリゼーションの恐れ」について説明せよ。
4. 技術ロードマップとは何か。
5. 「デファクト・スタンダード（事実上の標準）」の定義を述べよ。

《次ページへ続く》

**2** <自由論述問題（50点）>

AI（人工知能）技術の急速な発展は、企業の競争環境に大きな変化をもたらしています。企業が持続的な競争優位性を確保するためには、AI の効果的な導入と活用が不可欠になっています。企業が AI 導入を成功させるための技術経営戦略について、以下の3つの視点からひとつを選んで自由に論述してください。

・AI 導入が企業の競争優位性に与える影響

・AI と既存ビジネスモデルの統合

・AI 導入による組織変革の課題

◀以 上▶

2024 年度実施

(2025 年 4 月入学/2025 年 9 月入学)

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科

## 入学試験問題

# 小論文

試 験 時 間
10 時 30 分 ~ 12 時

2025 年 2 月 15 日

### [注意事項]

- ① 指示があるまで問題を見ないこと
- ② 解答は全て答案用紙に記入すること。下書き用紙や問題冊子に記入した解答は採点の対象とならないので、注意すること
- ③ 試験終了後は答案用紙、下書き用紙、問題冊子を全て提出すること
- ④ 解答のはじめに、問題番号を必ず記載すること(例:  — 1.など)

1 <テーマ別論述問題（5問×10点）>

1. 「製品ライフサイクル」について知るところを述べよ。
2. 「サンク・コスト」とは何か。
3. 既存大企業が「ラディカル・イノベーション」を生み出せなくなる理由として「心理的エネルギーの喪失」があげられる。これについて、具体例をあげよ。
4. 「持続的イノベーション」とは何か。
5. 狭義の製品開発の4つの段階とは何か。

《次ページへ続く》

**2** <自由論述問題（50点）>

自動車運転業務に対し、年間の時間外労働時間の上限が 960 時間に制限されることで発生する「物流の 2024 年問題」がある。

この「物流の 2024 年問題」に関して以下の設問に解答してください。

- ① 年間の時間外労働時間の上限が 960 時間に制限されることについての背景、影響を具体的に説明してください。また、「物流の 2024 年問題」についての課題などを具体的に説明してください。
- ② 「物流の 2024 年問題」の解決策について、具体的な事例をひとつ挙げて説明してください。

《以 上》